

PRIMERGY TX150 S6 未サポートOS動作検証確認情報

ソフトウェア名称	SAS コントローラカード <RAID5>	オンボード SAS コントローラカード <RAID 1>	Non-RAID
	動作確認結果	動作確認結果	動作確認結果
CentOS 5.5(x86)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.5(x86_64)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.4(x86)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.4(x86_64)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 5.3(x86)	—	○	—
CentOS 5.3(x86_64)	—	○	—
CentOS 5.2(x86)	—	○	—
CentOS 5.2(x86_64)	—	○	—
CentOS 4.8(x86)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 4.8(x86_64)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 4.7(x86)	○(注6)	○	—
CentOS 4.7(x86_64)	○(注6)	○	—
CentOS 4.6(x86)	○(注6)	○(注6)	—
CentOS 4.6(x86_64)	○(注6)	○(注6)	—
Fedora 10(x86)	—	○	—
Fedora 10(x86_64)	—	○	—
Debian GNU/Linux 5.0.1(x86)	—	○	—

ソフトウェア名称	SAS コントローラカード <RAID5>	オンボード SAS コントローラカード <RAID 1>	Non-RAID
	動作確認結果	動作確認結果	動作確認結果
Debian GNU/Linux 5.0.1(x86_64)	—	○	—
Debian GNU/Linux 4.0r4(x86)	—	○	—
Debian GNU/Linux 4.0r4(x86_64)	—	○	—
FreeBSD 7.2-RELEASE(x86)	—	○	—
FreeBSD 7.2-RELEASE(x86_64)	—	○	—
FreeBSD 7.1-RELEASE(x86)	—	○	—
FreeBSD 7.1-RELEASE(x86_64)	—	○	—
Asianux Server 3(x86/x86_64)	—	○	—

凡例

○：インストール可 ×：インストール不可 -：未確認

※ServerView Agents は対象 OS でインストールのみ確認。

注釈

1. LAN ドライバが必要。
2. TEXT モードでインストール。
3. SAS コントローラ対応ドライバ、LAN ドライバが必要。
4. SAS コントローラ対応ドライバが必要。
5. SATA コントローラ対応ドライバが必要。
6. 論理的にインストール可。
7. その他。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカード CentOS 5.3(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- ・CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- ・CentOS 5.3 (x86)
2.6.18-128.el5PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 CentOS 5.3 (x86) 2.6.18-128.el5PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 LSI サイトよりダウンロードした MegaRAID Storage Manager を使用

※2 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Console をインストールした Windows パソコンから行った

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカード CentOS 5.3(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- ・CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- ・CentOS 5.3 (x86_64)
2. 6. 18-128. e15

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 CentOS 5.3 (x86_64) 2.6.18-128.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	OK ※1
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK ※1
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 LSI サイトよりダウンロードした MegaRAID Storage Manager を使用

※2 ServerView Agent のみインストール。動作確認は ServerView Console をインストールした Windows パソコンから行った

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカード CentOS 5.2(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- ・CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- ・CentOS 5.2 (x86)
2.6.18-92.el5PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 CentOS 5.2 (x86) 2.6.18-92.e15PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカードCentOS 5.2(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- メモリ : 4GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 147GB × 2
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- CentOS 5.2 (x86_64)
2.6.18-92.el5

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 CentOS 5.2 (x86_64) 2.6.18-92.el5

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカード CentOS 4.7(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- メモリ : 4GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 147GB × 2
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- CentOS 4.7 (x86)
2.6.9-78.ELsmp

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 CentOS 4.7 (x86) 2.6.9-78.ELsmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカード CentOS 4.7(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- ・CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- ・CentOS 4.7 (x86_64)
2. 6. 9-78. ELsmp

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 CentOS 4.7 (x86_64) 2.6.9-78.ELsmp

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカード Fedora 10(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- メモリ : 4GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 147GB × 2
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- Fedora 10 (x86)
2.6.27.5-117.fc10.i686.PAE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 Fedora 10(x86) 2.6.27.5-117.fc10.i686.PAE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	NG ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK ※2
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK ※3
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト設定では root ユーザでの GUI ログインは不可(CUI ログインは可能)

※2 デフォルト設定では network サービスが自動起動していないためネットワークが停止している。network サービスの起動設定を行い、類似機能の NetworkManager サービスを停止した

※3 GUI ツールの不具合でネットマスクの値が反映されない。tui ツールを使用するか、設定ファイルを直接編集する

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカード Fedora 10(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- ・CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- ・Fedora 10 (x86_64)
2.6.27.5-117.fc10.x86_64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 Fedora 10(x86_64) 2.6.27.5-117.fc10.x86_64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	OK
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	NG ※1
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK ※2
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK ※3
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK

18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 デフォルト設定では root ユーザでの GUI ログインは不可(CUI ログインは可能)

※2 デフォルト設定では network サービスが自動起動していないためネットワークが停止している。network サービスの起動設定を行い、類似機能の NetworkManager サービスを停止した

※3 GUI ツールの不具合でネットマスクの値が反映されない。tui ツールを使用するか、設定ファイルを直接編集する

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカード Debian GNU/Linux 5.0.1(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- メモリ : 4GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 147GB × 2
- 外部記憶 : DVD ドライブ、FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- Debian GNU/Linux 5.0.1 (x86)
2.6.26-2-686-bigmem

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 Debian GNU/Linux 5.0.1 (x86) 2.6.26-2-686-bigmem

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK ※1
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	NG
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	NG
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

※1 4GB 以上のメモリを認識させるために bigmem カーネルのインストールが必要

■インストール手順

1. 「 Installer boot menu 」が表示されたら「 Graphical install 」を選択してEnter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカード Debian GNU/Linux 5.0.1(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- ・CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- ・Debian GNU/Linux 5.0.1 (x86_64)
2.6.26-2-amd64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 Debian GNU/Linux 5.0.1 (x86_64) 2.6.26-2-amd64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	NG
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	NG
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 Installer boot menu 」が表示されたら「 Graphical install 」を選択してEnter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカードDebian GNU/Linux 4.0r4(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- メモリ : 4GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 147GB × 2
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- Debian GNU/Linux 4.0r4 (x86)
2.6.18-6-686

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 Debian GNU/Linux 4.0r4 (x86) 2.6.18-6-686

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカードDebian GNU/Linux 4.0r4(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- メモリ : 4GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 147GB × 2
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- Debian GNU/Linux 4.0r4 (x86_64)
2.6.18-6-amd64

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 Debian GNU/Linux 4.0r4 (x86_64) 2.6.18-6-amd64

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 boot: 」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカードFreeBSD 7.2-RELEASE(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- メモリ : 4GB
- NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- HDD : 147GB × 2
- 外部記憶 : DVD ドライブ、 FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- FreeBSD 7.2-RELEASE (x86)
7.2-RELEASE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 FreeBSD 7.2-RELEASE (x86) 7.2-RELEASE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	NG
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	NG
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 Select option, [Enter] for default 」と表示されたら、Enter キーを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカードFreeBSD 7.2-RELEASE(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- ・CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- ・FreeBSD 7.2-RELEASE (x86_64)
7.2-RELEASE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 FreeBSD 7.2-RELEASE (x86_64) 7.2-RELEASE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK
19	nfs サービスが利用できるか	OK

20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	NG
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	NG
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	NG
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 Select option, [Enter] for default 」と表示されたら、Enter キーを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカードFreeBSD 7.1-RELEASE(x86) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- ・CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、 FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【bce】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mfi】

ディストリビューション

- ・FreeBSD 7.1-RELEASE (x86)
7.1-RELEASE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 FreeBSD 7.1-RELEASE (x86) 7.1-RELEASE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	—
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 Select option, [Enter] for default 」と表示されたら、Enter キーを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカード FreeBSD 7.1-RELEASE(x86_64) 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- ・CPU : デュアルコア インテル Xeon E3110 3.00GHz
- ・メモリ : 4GB
- ・NIC : オンボード 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T
- ・HDD : 147GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、FD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Broadcom NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【bce】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02)
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064ET PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mfi】

ディストリビューション

- ・FreeBSD 7.1-RELEASE (x86_64)
7.1-RELEASE

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 FreeBSD 7.1-RELEASE (x86_64) 7.1-RELEASE

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が使用できるか	—
6	キーボードが使用できるか	OK
7	マウスが使用できるか	—
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	OK
18	ftp サービスが利用できるか	OK

19	nfs サービスが利用できるか	OK
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	OK
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	—
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	—
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	—
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	—
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	—
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	—
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	—
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	—
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	—
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	—

■インストール手順

1. 「 Select option, [Enter] for default 」と表示されたら、Enter キーを押します。
2. 以降は通常のインストールを実行します。

PRIMERGY TX150 S6 オンボードSASコントローラカードAsianux Server 3==MIRACLE LINUX V5 動作確認

- 本資料で公開する動作確認情報については、あくまでも弊社で用意したテスト環境における 動作結果であり、お客様の ご利用環境での未サポートOSの動作を保証するものではなく、未サポートOSの利用を推奨するものでもありません。
- 本資料で公開している動作確認情報にもとづき、未サポートOSの導入・利用を行なったことにより お客様に損害が生じた 場合には、弊社はその損害につき責任を負いかねます。
- 弊社の窓口では、PRIMERGYに関連した未サポートOSに関する問合せ、その他のサポートはお受けできません。 そのため、未サポートOSの導入・利用にあたっては、お客様の責任で、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ハードウェアの修理・保守に関しては、当該機種が正式にサポートしているOS環境での動作の範囲に限られます。
- 本資料記載の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ハード環境

PRIMERGY TX150 S6

- ・CPU : Intel Xeon 3065 2.33GH
- ・メモリ : 1GB
- ・NIC : Broadcom BCM5755
- ・HDD : SAS 73GB × 2
- ・外部記憶 : DVD ドライブ、FDD ドライブ

デバイスドライバ【ドライバ名】

- ・LAN : Broadcom Corporation NetXtreme BCM5755 Gigabit Ethernet PCI Express (rev 02) 【tg3】
- ・VGA : Matrox Graphics, Inc. MGA G200e [Pilot] ServerEngines (SEP1) (rev 02) (prog-if 00 [VGA]) 【mga】
- ・RAID : LSI Logic / Symbios Logic SAS1064E PCI-Express Fusion-MPT SAS (rev 04) 【mptsas】

ディストリビューション

- ・Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 (x86/x86_64)
2.6.18-8.10AXPAE/2.6.18-8.10AX

インストール及び動作確認結果

PRIMERGY TX150 S6 Asianux Server 3 ==MIRACLE LINUX V5 (x86/x86_64) 2.6.18-8.10AXPAE/2.6.18-8.10AX

項番	確認項目	結果
1	HDD/RAID ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
2	LAN ドライバ対応(OS 標準/別途必要)	OS 標準
3	検証機に対して、インストールが行えるか	OK
4	インストール後再起動を行い、OS が正常起動できるか	OK
5	GUI が利用できるか	OK
6	キーボードが利用できるか	OK
7	マウスが利用できるか	OK
8	OS 起動後、root ユーザにてログインできるか	OK
9	フロッピードライブが利用できるか	OK
10	CD/DVD-ROM ドライブが利用できるか	OK
11	root ユーザでログインした状態で、” shutdown -h now” コマンドを投下しシャットダウンが行われるか	OK
12	ローカルディスクへの書き込み確認(書き込み・削除等)	OK
13	インストール時に設定した値が正しく表示(ifconfig コマンド)されるか	OK
14	検証機から他の PC に対して ping を送ることができるか	OK
15	他の PC から検証機に対して ping を送ることができるか	OK
16	ネットワークユーティリティ(system-config-network*など)を利用してネットワーク構成が変更できるか	OK
17	web サービス(httpd)が利用できるか	-
18	ftp サービスが利用できるか	-

19	nfs サービスが利用できるか	-
20	ネットワークのデータ転送(nfs)	-
21	ディスクアレイ管理ツール[ServerViewRAID] のインストール	OK
22	ディスクアレイ管理ツール[GAM (Global Array Manager)] のインストール	-
23	サーバ管理ソフトウェア[ServerView] のインストール	OK
24	片側の HDD を抜いても OS が動作しているか ※停止状態で HDD を抜き、起動する	-
25	片側の HDD が抜けている状態で、root ユーザにてログインできるか	-
26	片側の HDD が抜けている状態で、touch コマンドを利用して書込めるか	-
27	片側の HDD が抜けている状態で、再起動を行い OS が起動するか	-
28	片側の HDD を戻し、RAID の再構成(rebuild)が行われるか	-
29	RAID の再構築終了後、再起動を行い OS が正常起動するか	-
30	RAID の再構築終了後、root ユーザにてログインできるか	-

■インストール手順

1. 「boot:」プロンプトが出たところで、Enter を押します。
2. 以降は通常のインストールガイドに従いインストールを実行します。